

令和4年度 第3回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年1月12日（木）14時15分から16時まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席者 【委員】神谷 みち子、齋藤 博、鈴木 滋芳、高橋 靖博、
竹内 明美、林 寛、箕浦 利弘

(欠席委員なし)

【学校】横井 靖二（校長）、泉澤 孝典（主幹教諭）

【教育総務課】堀田 洋一
- 4 傍聴者 なし
- 5 協議事項
 - (1) 前回会議録確認
 - (2) 今後の学校運営について～2学期教育課程アンケート結果をもとに～
 - (3) 学習ボランティアについて
 - (4) その他連絡事項について
- 6 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 裕美
- 7 会議記録

司会の泉澤から、委員全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 前回会議録確認

司会から、2学期教育課程アンケートをもとに、和田小学校運営についての結果、課題をご報告させていただき、今回会議においてその取り組みの評価、意見交換をして、今後の学校運営に活かしていきたいとの説明があった。また、議長については前回に引き続き齋藤委員にお引き受けいただく旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

(2) 今後の学校運営について～2学期教育課程アンケート結果をもとに～

和田小学校の運営について、各部担当教諭から別紙資料（令和4年度学校評価及び学校関係者評価）にもとづいて説明があり、委員から以下のような意見があった

① 「知」知育向上プランについて

- 授業の始めに、身につけたい力をキャリアプレートで視覚的にも明確化することで、何を目的として、授業を進めていくのか、「どうしてこれをやるのか」が子供たちにも分かりやすくて良い。（鈴木委員）
- 以前参観した時よりも子供たちのタブレットの活用技術はとても上達していた。ICTについては、教員の教育、研修にも力を入れていただきたい。（神谷委員）

② 「徳」徳育向上プランについて

- 校内で日常的に会う人への挨拶はできていると思うが、下校の際の近所の方等、顔見知りではない人への挨拶もできると良いと思う。挨拶は、子供たちに強制するものではないとも感じるので、地域としても、回覧板で呼びかける等の取り組みで、コミュニケーションが取れる街づくりをして、子供たちに手本を示していきたい。（齋藤委員）
- 大人同士でも挨拶しない人は多いので、それが子供に影響をあたえているのではないかと心配になる。（箕浦委員）
- 一人っ子世帯が増えている中で、縦割り活動、異学年交流はとても貴重な経験になると思う。（竹内委員）
- 最近、家に帰ってから近所の他学年の子供と遊ぶ機会が少ない。縦割り活動、異学年交流をする事は、子供が子供から学ぶという貴重な経験ができるので、これからも大切にしていきたい。（神谷委員）
- 低学年の教室に学級担任とは別にもう一人常時フリーの先生がいて、見守ってくれれば良い。何か困った時、相談相手になれる大人が近くにいる環境ができると良いと思う。（神谷委員）

③ 「体」体育・安全向上プランについて

- ・コロナ禍で子供たちの体力の低下が心配されるが、学校として様々な取り組みをしていただいていると感じた。運動場にドッジボールコートのあるだけで、子供たちはそれを楽しむので、これからも取り組みを続けて欲しいと思う。（神谷委員）

(3) 学習ボランティアについて

神谷学校支援CDから、2学期は図書館ボランティアに加え、家庭科「ミシン補助」のボランティアを実施したこと、3学期は生活科「昔遊び」、社会科「戦争についての話」、「校外学習の引率」、「給食の配膳補助」等のボランティア募集の呼びかけをしていきたいとの報告があった。

(4) その他連絡事項について

- ・校長から、来年度より成績二期制を採用すること、校訓を現在の「自主、協同」に「創造」も加えたいとの報告があった。
- ・司会から、本年度の学校運営協議会は、2023年2月20日（月）に開催する旨の連絡があった。

以上